

「みちづくしin北九州2021」

開催日 令和3年11月30日(火)・12月1日(水)

会場 AIMビル

新型コロナウイルス感染症の影響で延期となっていた「みちづくし」が、今秋「みちづくしin北九州2021」として、私たちの街北九州市で開催されます。「みちづくし」は、九州各地で道路ボランティア活動をしている「道守」の皆様が一堂に会し、全体交流や意見交換を通して自分たちの活動を発展させるために、年に1度開催されます。前回開催された佐世保では、パブリックミーティングや懇親会、現地体験学習などの様々な企画が行われ、大いに盛り上がりを見せました。九州中から多くの方々が集まるイベントとなりますので、ぜひ皆様にも参加していただき、一丸となって盛り上げていければと思います。



今度は皆さんの活動地域へお邪魔するかもしれません…。●今回ご紹介した団体へのお問い合わせは、下記事務局まで。

ホームページをご覧ください！

●北九州市道路サポーターのホームページアドレス

<http://www.road-supporter.com/>

北九州市道路サポーターのホームページは、知りたいことがすぐわかるような構成とし、活動レポートやニュースなど、「サポーターだより」でご紹介しきれない情報や各区の認定団体さんを掲載しています。「サポーターだより」ともどもご活用ください。

新規団体をご紹介いただける方、清掃や花苗・取材などについてのご相談、お問い合わせは…

[東部事務局(門司区、小倉北区、小倉南区、戸畑区)] NPO法人 ふきの会 Tel.(093)511-6700 担当:古海
[西部事務局(若松区、八幡東区、八幡西区)] NPO法人 西日本環境ネットワーク Tel.(093)513-2651 担当:御園

【企画】 〒802-0001 北九州市小倉北区浅野2丁目16-43 NPO法人 ふきの会 Tel & Fax : (093)511-6700

【発行】 北九州市 建設局 道路部 道路計画課 Tel: (093)582-3888

令和3年3月発行

No.43



北九州市道路サポーターだより

道路を愛するみなさんを応援!

制度改善アンケートおよび幹事会

令和3年1月下旬に道路サポーターの幹事会が書面開催にて開催されました。今回の幹事会の主な議題は次の2点です。

議題1 アンケートの結果および制度への反映について

議題2 活動実績報告書・活動計画書の提出の徹底について

議題1では、昨年夏頃に実施した制度改善アンケートの結果をもとに今後の制度への反映について考えました。

議題2では、毎年年度初めに提出をお願いしている、活動実績報告書・活動計画書等の書類の提出の徹底について考えました。幹事会の結果、下記に示す「今後の方針」のとおり決定しました。

議題1 アンケート結果と制度への反映について

本アンケートは、区会の代替として、制度の改善に活用すべく、休会中等を除く道路サポーター全団体を対象に実施。

配布団体数:223団体、 回答数:114団体、 回答率:51.1%

設問1 現在配布している「清掃用具」や「花苗」について、追加で配布してほしいものはありますか。理由も含めてお答えください。

要望の多かったもの

1 作業の目印となる着衣(安全ベスト、腕章など ※蛍光色のもの)→16団体

主な理由

※理由未記載の団体あり

- 安全確保のため(9団体)
- 道路サポーターのPRのため(3団体)
- 汚れ防止のため(スーツ、会社の制服等での作業の際)(1団体)

事務局の見解

- 安全確保・PRの用途としては、現在配布している「帽子」が役割を担っている。
- また、蛍光剤による作業中の注目度向上の観点で、「リストバンド」を配布中である。
- 意見のあった団体の大半が、ベスト着用による、更なる安全性の向上を求めている。

今後の方針

- 来年度以降、ロゴなしのベストを支給品に追加することを検討。
※ロゴ入りは、大幅な費用増大に加え、PRの用途については「帽子」で十分であると考えている。

2 暑さに強い花苗、長持ちする花苗→7団体

主な理由

※理由未記載の団体あり

- 近年の猛暑で花がすぐに枯れてしまうため(5団体)

事務局の見解

- 現状においても夏時期の花苗は、暑さや乾燥に強い品種を選んで配布している。
- さらに強い花苗の導入は、費用が大幅に増大するうえ、日本の気候で育てるには難易度が高いものが多いため、導入は困難。

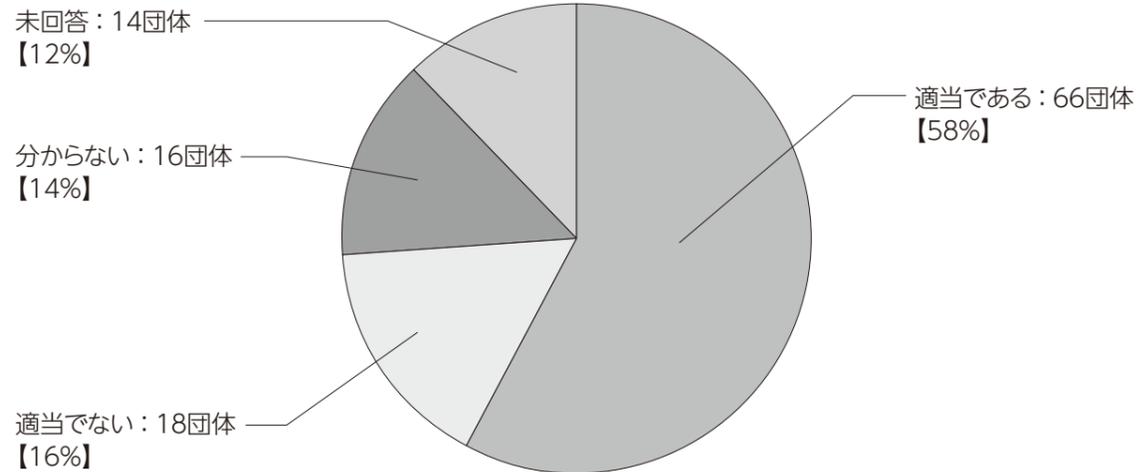
今後の方針

- 今後も現在配布中の花苗を配布することとしたい。要望があれば花植え指導を行う。

設問 2

散水栓の水道料金について、現在は夏場の4か月間(6~9月)の基本料金および20㎡までの使用料金を市の負担としていますが、この期間は適当であると思いますか。

回答の内訳図



適当でないと回答した団体(18団体)の主な意見

主な理想期間	主な理由
<ul style="list-style-type: none"> ● 5~10月 → 4団体 ● 1年中 → 5団体 ● その他記載なし等 → 9団体 	<ul style="list-style-type: none"> ● 温暖化により、高温期間が長くなったため。 ● ボランティア団体に費用負担させないでほしい。

事務局の見解
<ul style="list-style-type: none"> ● 本来、水道料は自己負担との条件で散水栓を設置している中で、夏場の負担が大きいとの声あったことから、平成28年に夏場の4ヶ月間の水道料を市が負担するよう制度を拡充したところである。 ● 本アンケートにて、約6割が、現状の水道料負担期間で適切と回答。

今後の方針
<ul style="list-style-type: none"> ● 今後も現状通りの期間で料金を負担することとしたい。 ● 散水栓を使わない時期には、閉栓手続きをすることで基本料金を削減することができるため、それらの工夫をしていただくとともに、具体的な方法については、事務局から周知することとしたい。

設問 3

団体数を増やすための取り組みとして、良いアイデアがあれば、お聞かせください。

意見の多かったもの

1 10人以上という制限を緩和→6団体

主な理由
<ul style="list-style-type: none"> ● 少子高齢化等により、団体結成のために10名以上集めるのは、なかなかハードルが高い。 ● 団体に限らず、個人で1人でも活動できるようにしてほしい。

事務局の見解
<ul style="list-style-type: none"> ● 用具を支給する制度であることから、一定規模以上の活動を求めており、構成員10人以上、活動延長100m以上等の制限を設けさせていただいている。 ● ボランティアを通してのコミュニティ形成も制度の目的であるため、10人以上の構成員が必要。

今後の方針
<ul style="list-style-type: none"> ● 上記の理由から、道路サポーターにおいては、現行制度のままとしたい。 ● 10人未満でも花植えができる制度については、用具・花苗の支給等の支援なしではあるが、4月から制度開始。(道路ボランティア花壇)

2 PRの充実が必要→38団体

主なPR方法
<ul style="list-style-type: none"> ● 企業、学校、市民センター等に呼びかける。(20団体) ● 市政だよりに掲載してPRする。(5団体) ● 統一した衣類を身につけて活動することで、自らが広告塔となりPRする。(2団体) ● 市のイベントにて清掃活動等を行い、PRする。(2団体)

事務局の見解 今後の方針
<ul style="list-style-type: none"> ● 道路サポーターを含む北九州市内のボランティアをPRする動画を今年度新たに作成。インターネット上や講演会などで、この動画を放映し、PRしていくこととしたい。 ● ホームページや市のイベントでのPRも引き続き実施していく。

議題 2 活動実績報告書・活動計画書の提出の徹底について

現在の提出状況

- 年度更新に合わせ、昨年度報告書および今年度計画書の提出について各団体へ依頼。
- 各団体は、報告書(可能であれば写真を添付)および計画書を直接、道路サポーター事務局にFAXまたは郵送にて提出。

- 未提出の団体(約4割)もあり、それらの団体については、活動の現状が確認できていない。事務局としては、活動中に事故が起きた場合の保険対応や、用具や花苗を支給するためにも、各団体の活動の現状については確実に把握する必要がある。

今後の方針

- 活動状況の把握は必須であるため、報告書・計画書の提出をより徹底する。
- 年度更新に合わせ事務局より各団体へ、報告書・計画書および登録内容届の提出を依頼し、提出があった団体にも、用具・花苗等の配布を行うこととする。



新制度「道路ボランティア花壇」 制度が始まります!

道路サポーター制度では、「10人以上で100m以上の道路を年3回以上の活動する団体」という登録条件がありますが、これらの条件を満たすことが難しい人でも、自宅前の道路に花を植えることができる新制度「道路ボランティア花壇」を4月1日より創設します。道路サポーターとも合わせて、周りで花植え活動等を行っている方々にご周知ください。

道路サポーターと道路ボランティア花壇の違い

北九州市 道路サポーター

道路サポーターに登録し、道路の清掃・花植えを行う場合、市から支援を受けることができます。市内226団体、1万人以上が道路サポーターとして活動中です。(令和3年3月末時点)

適用条件 (人数)10人以上の団体 (活動延長)100m以上 (活動回数)年3回以上

登録によるメリット(市からの支援)



活動によるゴミは、「まち美化ボランティア袋」に入れ、ゴミステーションに置いてください。



散水栓を市が設置します。(水道料金の負担など設置要件あり)



年3回花苗を支給します(最大30㎡/回まで)



ほうき、ちりとり、火バサミなどの用具を支給します。



団体名を記載したサインボードを設置します。(希望団体のみ)



市の負担で保険に加入します。(補償には一定の条件あり)

道路ボランティア花壇

道路ボランティア花壇は、道路サポーターへの登録は難しいが、自宅前の道路に花を植えたいという方にお勧めの制度です。

適用条件 (人数)1人から可能 (活動延長)指定なし (活動回数)指定なし

その他 ●届出した方には、「ていたん&ブラックていたん」のサインプレートをお渡します。



サインプレート (イメージ)

申し込み先 (道路サポーター・道路ボランティア花壇 共通)

各区役所 まちづくり整備課で受け付けています。
(申請書は、まちづくり整備課の窓口で配布しています。)
(また、市ホームページからダウンロードも可能です。)

申請書のダウンロードは
こちらのQRコードからできます
(市ホームページが表示されます) ▶



門司区 TEL: 331-1884 小倉北区 TEL: 582-3471 小倉南区 TEL: 951-4121
若松区 TEL: 761-5325 八幡東区 TEL: 671-0803 八幡西区 TEL: 642-1453
戸畑区 TEL: 871-1503

窓口・お電話で、お気軽にご相談ください。



道路ふれあい月間国土交通省表彰



令和2年度「道路ふれあい月間」国土交通省表彰団体(認定日順)

2014年北九州市道路サポーターの会

小倉北区	町を美しくする会
八幡東区	ボランティア勇気
門司区	互栄門会
小倉南区	榆の木坂 すみれっ子
小倉北区	日明リサイクル工房



活動10年団体表彰

平成22年度に登録した23団体が、活動10年の表彰を受賞(認定日順)

門司区	グリーンと仲良しクラブ
門司区	NPO法人 門司港レトロ花の会
門司区	丸紅エネックス株式会社
門司区	フィットネスクラブエスタ門司
門司区	インクル門司港
門司区	伊川花育会
小倉北区	小倉のまちづくりを考える会
小倉北区	日本下水道事業団
小倉北区	西紺一道路サポーターの会
小倉北区	萩崎花壇の会
小倉南区	北九州高速鉄道株式会社
小倉南区	若竹会

若松区	株式会社ブリヂストン北九州工場
八幡東区	VGすみれ
八幡東区	NPO法人 わくわーく
八幡東区	NPO法人 里山を考える会
八幡西区	善定寺通り
八幡西区	北筑電業(株)
八幡西区	田町舟町クリーンアップサポーター
八幡西区	曲里の松並木を愛する会
八幡西区	株式会社リベル
戸畑区	大谷第2自治会
戸畑区	一枝長寿会

団体交流掲示板

~この道では、
どんな皆さんが
活動しているの?~

身近なところで、
いきいきと活動を継続している
団体の皆さん。
それぞれのちょっとした工夫やアイデアが、
これからの活動の
ヒントになるかもしれません。



もしかしたら、こちらの団体さんって
私たちのすぐ近くかもMAP

取材
de
キャッチ

塔野まち協花咲ポットクラブ コミュニティ道路をいつでも花いっぱい。

道路サポーターには、令和2年1月に加入された団体さんです。
会員は15名。週1回2~3名の方が清掃活動や花苗の植付けと、植付けた
草花の水やりや除草などの管理をされているそうです。

サポーターに加入される前から、すでに地域の市民センター周辺の花壇に
花を植えたり、小学校の通学路周辺には花とキャラクターパネルを作成し
て設置、子供たちの安全の見守りもされているそうです。

会長さんは、ほぼ毎日を花壇の周辺で作業をしながらお過ごしになるそう
です。

確かに、私どもお電話しても「お昼には戻ると思いますが」とご家族から。

多分、お昼ご飯を召し上がっても、休む間もなく地域の活動に行かれて
しまうようです。

主な活動範囲は、主要道路と金山川の間コミュニティ通路です。始点
から終点まで長さ185mほどで両サイドが花壇になっています。

現在はパンジーやビオラ、キンギョソウの他に、種から育てたヤグルマン
ウや菜の花、スイセン等が元気に育っています。

また、地域活動の一環として、この通路でイベントも開催されます。

イベント時には、花苗や菜の花が大きく育ち、皆さんを和ませてくれるこ
とでしょう。

清掃活動、花植え活動をしながら地域貢献をなさっています。どうぞ、ご無理のないよう頑張って頂きたいと思
います。もしも、クラブの皆さんにお会いしたい場合は~「花壇に行ってください!」必ずお会いできると
思います。



取材
de
キャッチ

福岡ひびき信用金庫 花を植えることで彩が生まれ、歩きたくなる素敵な歩道に。

令和元年12月に新規加入されました。

活動場所は、八幡駅を背に皿倉山望む市内でも有数な素晴らしい道路景観
の一部に花を植え、周辺の清掃活動をしています。

会員は19名、福岡ひびき信用金庫の有志の方です。また会員以外の行員
さんも週がわりで周辺の清掃活動をされているそうです。

まずは土づくりから、草を抜き、石を取り除き、土壌改良材を加えて耕し、花
壇の下ごしらえをしました。

当初は「花植え初心者」でした。

わずかな花壇からのスタートでしたが、現在は植付け場所も増え、また、行員
のOB・OGの方も活動を聞いて積極的にお手伝いをして下さっています。

夏の水やりは大変!と言いつつも、会員の皆さん交代で行ない、月1回は総
出で花の管理をしているそうです。

元々、周辺の清掃や植樹帯の除草もされている通りですが、花が植えられ
ることで「彩」が生まれ、「用事がなくても歩きたくなる」「花壇の縁に腰かけ
て、ちょっと休憩したくなるような歩道になったように思われます。

作業をしていると、地域の方が声をかけてくれます。

楽しく話をして、花を楽しんで頂き、地域のつながりが生まれる。素晴らしい
繋がりができてきていると感じました。

